

活動報告（10月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：三ヶ日北部地区園内道推進協議会が設立
～SS導入率UPによる機械化・産地強化を推進～

日時：令和4年10月19日（水）

場所：静岡県浜松市



設立総会の様子



園内道整備箇所



整備イメージ

西部農林事務所では、柑橘産地生産強化基盤整備プロジェクトとして、三ヶ日みかんの産地である浜松市北区三ヶ日町で基盤整備により、スピードプレイヤー（SS）導入率向上を図ることによる、農作業の機械化と産地強化に取り組んでいます。

令和5年度から、SSが安全に走行できる園地を増やすため、園内道を整備する事業を開始します。

令和5年度は、三ヶ日北部地区で事業を開始し、令和6年度以降に、中部・南部・東部と三ヶ日町全域で取組を進めていきます。

三ヶ日北部地区での実施にあたっては、5月から地元説明会と要望箇所のヒアリング・現地調査を行い、10月19日（水）には事業推進を図るための推進協議会設立総会が開催されました。

設立総会には、事業参加者となる認定農業者約40名が参加し、農林事務所から、今後のスケジュールの説明や事業推進にあたっての協力をお願いしました。

西部農林事務所では、今後も産地の生産基盤強化を支援していきます。